伊勢原市 子どものいる世帯の生活状況等に関するアンケート調査【平成３０年３月】

◆ 調査ご協力のお願い ◆

市民の皆さまへ

日ごろから伊勢原市政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、重点施策である「子育て環境づくり」を推進しており、皆さまの子育てを応援するため、様々な支援に取り組んでいます。今後、より効果的な取組を進めていくために、本市の支援制度を利用されている方々の中から、日ごろの暮らしやお子様の様子、子育てに感じていらっしゃる悩みや充実を期待する支援施策等について、直接ご意見をうかがうアンケート調査を実施させていただきます。

ご回答いただいた内容は、広く教育・福祉・子育て関連施策の充実に向けた検討や各種計画内容等の検討に活用させていただきます。**調査は無記名で行い、個人が特定されることはありません**ので、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひ、ご協力くださいますようお願いします。

◆ ご記入にあたってのお願い ◆

●回答にあたっては、お子様の保護者がお答えください。
●回答は、記述式または選択式（あてはまる数字などを○で１つまたは複数囲むもの）があります。
●回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入願います。
●設問に関する注意事項は、各ページの下段をご覧ください。

◆ 回答期限・提出方法 ◆

ポスト投函期限：平成３０年４月３０日（月）

●ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。

◆ この調査の事務担当・お問い合わせ ◆

伊勢原市 生活福祉課・子育て支援課・学校教育課

伊勢原市公式イメージキャラクター**クルリン**

〒259-1188　伊勢原市田中348番地
TEL：0463-94-4711（代表）　FAX：0463-95-7612

あなたの世帯のことについてうかがいます。

問１　それぞれ次の①～⑧について教えてください。

① 世帯員※1の数 普段、生計を同一にしているご家族全員の人数を書いてください。	総数 □ 人	② 住居の種類	1. 持家（親の持家に同居を含む） 2. 賃貸住宅（アパート・マンションなど） → 家賃（管理費、駐車場代は含めません。）□ 円 3. その他（具体的に：　　）
③ ひとり親世帯※2該当の有無	1. 該当しない 2. 該当する → 児童扶養手当の支給状況（ 全部支給 ・ 一部支給 ・ 支給停止 ・ 未申請 ） ① 死別 ② 離婚 → 前夫（妻）から養育費を受け取って（ いる ・ いない ） ③ 未婚　　養育費の月額 □ 円 ④ 離婚前提別居		
④ 世帯の経済状況	㋐ 世帯の年間収入※3 □ 万円 ㋑ 預貯金額（株、保険、手持ち金等含む。） □ 万円 ㋒ 借入金の状況 □ 万円 → 主な借入金（例：家のローンなど）（　　） ㋓ 現在、自家用車を持って（ いる ・ いない ） ㋔ 現在、生命保険に加入して（ いる ・ いない ）		

あなたとあなたの夫または妻（内縁関係含む）についてうかがいます。

	1 あなたについて	2 あなたの夫または妻（内縁関係含む）について
⑤ 男女の別	1. 男　2. 女	1. 男　2. 女
⑥ 生年月（西暦）	□ 年 □ 月	□ 年 □ 月
⑦ 就業状況 複数の仕事をお持ちの方は、主な仕事について書いてください。	1. している ① 正社員・正規職員 ② 非正規社員・非正規職員（ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ・派遣社員等含む） ③ 自営業 ④ その他（　　） 2. していない	1. している ① 正社員・正規職員 ② 非正規社員・非正規職員（ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ・派遣社員等含む） ③ 自営業 ④ その他（　　） 2. していない

収入を伴う仕事を「していない」方にうかがいます。

⑦－2 就業意欲	1. 働きたい 2. 働きたいと思わない、または働けない →（理由：　　）	1. 働きたい 2. 働きたいと思わない、または働けない →（理由：　　）

ここからは、回答者全員にうかがいます。

⑧ 最終学歴	1. 中学校 2. 高等学校 3. 短大、専門学校 4. 大学、大学院 5. その他（　　）	1. 中学校 2. 高等学校 3. 短大、専門学校 4. 大学、大学院 5. その他（　　）

※1　あなたの世帯について、平成30年３月１日現在の状況を教えてください。
世帯員には、旅行や出張などで一時的（３か月以内）に自宅を離れている方を含みます。また、住民登録が自宅にあっても、単身赴任や学業で世帯を離れている人は除きます。

※2　単身赴任やお子さんの就学等のため、一時的に別居している場合は除きます。また、法律上の婚姻はしていなくても、事実上の婚姻関係にある場合は「ひとり親世帯」からは除かれます。法律上の離婚にまで至っていなくても、離婚に向けて具体的な手続きが進んでいる場合などは「ひとり親世帯」に該当するものとします。

※3　過去1年間（平成29年1月1日～12月31日の期間）のあなたの世帯の年間収入（税込み）について書いてください。年間収入は、就労収入だけでなく、他の家族の方の収入、副収入、公的な援助手当を含みます。

18歳未満のお子様のことについてうかがいます。

問２　お子様について、該当する区分欄ごとに人数を教えてください。〔それぞれ人数を□の中に書いてください。〕

小学校入学前	人	小学生	人	中学生	人	高校生等	人	就職	人	その他	人

問３　それぞれ次の①～⑰について教えてください。

	1　１番年少の子について	2　２番目に年少の子について	3　３番目に年少の子について
① 男女の別	1. 男　　2. 女	1. 男　　2. 女	1. 男　　2. 女
② 生年月（西暦）	年　月	年　月	年　月
③ 学校教育機関等の在籍状況	1. 未就園 2. 保育所等 3. 幼稚園 4. 小・中学校 5. 高等学校等 6. その他（　　）	1. 未就園 2. 保育所等 3. 幼稚園 4. 小・中学校 5. 高等学校等 6. その他（　　）	1. 未就園 2. 保育所等 3. 幼稚園 4. 小・中学校 5. 高等学校等 6. その他（　　）
④ 健康状態	1. よい 2. まぁよい 3. 普通 4. あまりよくない 5. よくない	1. よい 2. まぁよい 3. 普通 4. あまりよくない 5. よくない	1. よい 2. まぁよい 3. 普通 4. あまりよくない 5. よくない
（小学生以上の場合） ⑤ 学校等での勉強	1. 良好 2. まぁ良好 3. 普通 4. やや遅れている 5. かなり遅れている	1. 良好 2. まぁ良好 3. 普通 4. やや遅れている 5. かなり遅れている	1. 良好 2. まぁ良好 3. 普通 4. やや遅れている 5. かなり遅れている
（小学生以上の場合） ⑥ 不登校※4の有無	1. 不登校の経験なし 2. 過去に不登校の経験あり 3. 現在、不登校中	1. 不登校の経験なし 2. 過去に不登校の経験あり 3. 現在、不登校中	1. 不登校の経験なし 2. 過去に不登校の経験あり 3. 現在、不登校中
⑦ 朝食を摂る習慣	1. 毎日食べる 2. ときどき食べる 3. 食べない ↳（理由：　　）	1. 毎日食べる 2. ときどき食べる 3. 食べない ↳（理由：　　）	1. 毎日食べる 2. ときどき食べる 3. 食べない ↳（理由：　　）
⑧ 学校外での1日当たりの学習時間※5	約　時間	約　時間	約　時間
⑨ ﾃﾚﾋﾞ、DVD、ｹﾞｰﾑ、ｽﾏｰﾄﾌｫﾝなどの1日当たりの合計利用時間	約　時間	約　時間	約　時間
⑩ 歯磨きの頻度	1. 毎日必ずしている 2. ときどきしている 3. めったにしない	1. 毎日必ずしている 2. ときどきしている 3. めったにしない	1. 毎日必ずしている 2. ときどきしている 3. めったにしない
⑪ お風呂（ｼｬﾜｰ含む）の頻度	1. 毎日入る 2. ときどき入る 3. ほとんど入らない	1. 毎日入る 2. ときどき入る 3. ほとんど入らない	1. 毎日入る 2. ときどき入る 3. ほとんど入らない
⑫ 就寝の状況 就寝する時刻と、睡眠時間を書いてください。	就寝時刻　時台 睡眠時間　時間	就寝時刻　時台 睡眠時間　時間	就寝時刻　時台 睡眠時間　時間

※4　「不登校」とは、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくてもできない状況にあるため年間30日以上欠席した方のうち、病気や経済的な理由による方を除いたもの」を意味します。

※5　学校の授業以外に学習する時間で、塾などの時間も含みます。

（裏面に続きます。）

18未満のお子様のうち、年少のお子様から順にうかがいます。（続き）

	1 １番年少の子について	2 ２番目に年少の子について	3 ３番目に年少の子について
⑬ あなたとお子様との関係	1. よい 2. どちらかと言えばよい 3. 普通 4. どちらかと言えば悪い 5. 悪い	1. よい 2. どちらかと言えばよい 3. 普通 4. どちらかと言えば悪い 5. 悪い	1. よい 2. どちらかと言えばよい 3. 普通 4. どちらかと言えば悪い 5. 悪い
⑭ お子様にどの段階の学校まで進学して欲しいか	1. 中学校まで 2. 高等学校等まで 3. 大学、大学院まで 4. その他（　　）	1. 中学校まで 2. 高等学校等まで 3. 大学、大学院まで 4. その他（　　）	1. 中学校まで 2. 高等学校等まで 3. 大学、大学院まで 4. その他（　　）
⑮ ⑭のように考える理由 あてはまる番号すべてに〇をしてください。	1. 子どもがそう希望しているから 2. 子どもの学力から考えて 3. 家庭に経済的余裕がないから 4. 一般的な進路だと思うから 5. できるだけ早く働く必要があるから 6. どうすれば進学できるのかよく分からないから 7. その他 （具体的に：　　） 8. 特に理由はない	1. 子どもがそう希望しているから 2. 子どもの学力から考えて 3. 家庭に経済的余裕がないから 4. 一般的な進路だと思うから 5. できるだけ早く働く必要があるから 6. どうすれば進学できるのかよく分からないから 7. その他 （具体的に：　　） 8. 特に理由はない	1. 子どもがそう希望しているから 2. 子どもの学力から考えて 3. 家庭に経済的余裕がないから 4. 一般的な進路だと思うから 5. できるだけ早く働く必要があるから 6. どうすれば進学できるのかよく分からないから 7. その他 （具体的に：　　） 8. 特に理由はない
⑯ お子様とのかかわりの中でしていること それぞれ、あてはまる番号１つに〇をしてください。	㋐ 学校や塾の勉強を見たり、教えたりする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない	㋐ 学校や塾の勉強を見たり、教えたりする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない	㋐ 学校や塾の勉強を見たり、教えたりする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない
	㋑ 一緒に外出したり、遊んだりする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない	㋑ 一緒に外出したり、遊んだりする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない	㋑ 一緒に外出したり、遊んだりする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない
	㋒ 保育園や学校、社会での出来事、ニュースやテレビ番組などの話をする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない	㋒ 保育園や学校、社会での出来事、ニュースやテレビ番組などの話をする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない	㋒ 保育園や学校、社会での出来事、ニュースやテレビ番組などの話をする 1. ほぼ毎日 2. ときどき 3. めったにしない
⑰ お子様とのかかわりの中で心がけていること あてはまる番号すべてに〇をしてください。	1. 規則正しい生活習慣を身につけさせること 2. 食事の栄養バランスを考えること 3. 家族みんなで食事をすること 4. 将来や進路についての話をすること 5. 地域の行事（子ども会、清掃活動、お祭りなど）に参加すること 6. 保育所や幼稚園、学校の行事に参加すること	1. 規則正しい生活習慣を身につけさせること 2. 食事の栄養バランスを考えること 3. 家族みんなで食事をすること 4. 将来や進路についての話をすること 5. 地域の行事（子ども会、清掃活動、お祭りなど）に参加すること 6. 保育所や幼稚園、学校の行事に参加すること	1. 規則正しい生活習慣を身につけさせること 2. 食事の栄養バランスを考えること 3. 家族みんなで食事をすること 4. 将来や進路についての話をすること 5. 地域の行事（子ども会、清掃活動、お祭りなど）に参加すること 6. 保育所や幼稚園、学校の行事に参加すること

あなたやあなたの家庭状況のことについてうかがいます。

収入を伴う仕事を「している」方にうかがいます。

問４　あなたの勤務内容について、それぞれ次の①～⑥について教えてください。

① 平日、家を出る時間と帰宅する時間※6（最も多い時間帯）	（ 午前 ・ 午後 ）□ 時台に出勤し、（ 午前 ・ 午後 ）□ 時台に帰宅する		
② 有給休暇の取得について	㋐ 急な出来事（子どもの発熱など）でも休みが取れる → 1. あてはまる　2. ややあてはまる　3. ややあてはまらない　4. あてはまらない ㋑ 有給休暇があり、自由に取得ができる → 1. あてはまる　2. あてはまらない ㋒ 有給休暇がない → 1. あてはまる　2. あてはまらない		
③ 深夜（午後10時以降）勤務の状況	月 □ 日くらい	④ 土日、祝日勤務の状況	月 □ 日くらい
⑤ 残業時間等を含めた１週間あたりの平均就業時間	約 □ 時間	⑥ 現在の仕事からの年間収入（税込み、賞与分も含む）	約 □ 万円

ここからは、回答者全員にうかがいます。

問５　あなたには、現在、子育てのことで心置きなく相談できる相手がいますか。〔あてはまる番号１つに○をしてください。〕

1. いる　　2. いないが、欲しい　　3. いないし、必要ない

「相談相手がいる」、「相談相手がほしい」方にうかがいます。

問５－①　その相談相手は誰ですか。また、相談相手が欲しい方は、どのような相手に相談したいと思いますか。〔あてはまる番号<u>すべて</u>に○をしてください。〕

1. 夫または妻（内縁関係含む）
2. 親・親族
3. 子ども
4. 友人・知人
5. 隣人・地域の人
6. 保育所・幼稚園の先生
7. 学校の先生
8. カウンセラーなどの専門家
9. 民生委員・児童委員
10. 市役所などの公的機関
11. 民間団体やボランティア
12. その他（　　）

問６　あなたのご家庭では、経済的理由で、次のような経験をしたことがありますか。〔あてはまる番号<u>すべて</u>に○をしてください。〕

1. 食事がとれなかった
2. 子どもに必要な衣服や靴を買えなかった
3. 医療機関の受診を控えた
4. 子どもが進学を諦めた
5. 子どもが学校を中退した
6. 公共料金（電気、ガス、水道）の支払が滞った
7. 市民税などの税金、公的年金、公的健康保険、公的介護保険の保険料の支払が滞った
8. 学習塾に通えなかった
9. 理容店や美容院に行けなかった
10. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替えや転居を断念した
11. 家族で旅行に行けなかった
12. 家族で外食に行けなかった
13. 必要な家電（テレビ、洗濯機、掃除機、冷蔵庫、電子レンジ、エアコンなど）が購入できなかった
14. 必要な通信機器（固定電話、携帯電話、インターネットにつながるパソコンなど）が購入できなかった
15. 子どもの玩具等（年齢にあった本、ぬいぐるみ、おもちゃ、自転車など）が買えなかった
16. 子どもの学用品（文房具、参考書、部活動に必要なスポーツ用品など）が買えなかった
17. 特にない

※6　複数の仕事をお持ちの方は、主な仕事についてお答えください。
また、時間帯を記入する際、深夜12時は午前0時、昼の12時は午後0時と書いてください。なお、自宅が仕事場の場合は、仕事を始める時間、仕事が終わる時間を書いてください。

必要な支援などについてうかがいます。

問７　あなたは次のものについて、これまで実際に利用したことがありますか。〔あてはまるものすべてに○をしてください。〕

専門の相談員やスクールワーカー、スクールソーシャルワーカー等への相談	利用したことがあるものすべてに○	
保育所の利用料の減額や免除		
幼稚園の就園奨励費補助金		
小・中学校の就学援助		
生活や子どもの進学に必要な資金の貸付（母子父子寡婦福祉資金）		
市役所窓口での各種相談（教育、福祉、子育て、ひとり親家庭等の支援に関するもの）		
子どもの一時預かり（児童ｺﾐｭﾆﾃｨｸﾗﾌﾞ、ﾌｧﾐﾘｰ･ｻﾎﾟｰﾄ･ｾﾝﾀｰ、保育所や幼稚園の延長保育等を含む）		
子育て支援センター（つどいの広場、子育てひろば、ｷｯｽﾞ･ｽﾍﾟｰｽを含む）		
病児・病後児保育		
生活保護		
生活困窮者やひとり親家庭等への就職サポート（就労相談、職業訓練のための給付金等）		
小児医療費助成		
児童扶養手当		
ひとり親家庭等医療費助成		

問８　18歳未満のお子様のいる家庭への支援として、拡充すべき（必要）と思う制度は何ですか。〔５つまで選び、それぞれ優先順位の高いものから□に番号を記入してください。〕

1. 児童手当や児童扶養手当などの現金給付の拡充
2. 就学援助や生活保護といった福祉制度の拡充
3. 保育サービスの拡充
4. 児童コミュニティクラブの拡充
5. 放課後子ども教室、学習支援、子ども食堂などの子どもの居場所づくり事業の拡充
6. 奨学金制度や学校教育にかかる費用の助成・免除等の充実
7. 家賃補助等の住宅支援の拡充
8. 就業のための経済的支援の拡充
9. 必要な資金の貸付制度の充実
10. 生活・子育てに関するワンストップ相談窓口の充実
11. 行政等のホームページで福祉制度や支援制度等に関する情報を分かりやすく掲載すること
12. 広報誌やパンフレット等に掲載する福祉制度や支援制度等に関する情報を充実させること
13. メールマガジン等で定期的に福祉制度や支援制度等の情報を配信すること
14. その他（具体的に：　　）

第１位	第２位	第３位	第４位	第５位

問９　18歳未満のお子様のいる家庭への支援について、教育、福祉、子育てに関することでご要望やご意見があれば書いてください。〔以下の枠内に記入してください。〕

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。